

第11回日本呼吸理学療法学会学術大会 教育講演・シンポジウムタイムスケジュール

1日目		第1会場 テルサホール	第2会場 セミナー室
11:00		11:00-受付開始	
	10		
	20		
	30		
	40		
	50		
12:00		開会式 12:00-12:20	
	10	大会長基調講演 12:20-12:50 身体活動について（仮） 堀江 淳（京都橘大学）	
	20		
	30		
	40		
50			
13:00		特別講演 13:00-14:30 呼吸理学療法への応援歌 ～呼吸リハビリテーションの 未来を思い描く～ 佐藤 晋（京都大学医学部付属病院）	教育講演① 13:00-13:50 グローバルに呼吸理学療法を捉え、 どう活かすか？ 川越 厚良（市立秋田総合病院）
	10		
	20		
	30		
	40		
50			
14:00			教育講演② 14:00-14:50 新型コロナウイルス感染症法の改訂で、 我々の生活は変わったのか？ 岩井 宏治（星城大学）
	10		
	20		
	30		
	40		
50			
15:00		シンポジウム① 15:00-16:20 未来を呼吸する力:シームレスな理学療法 連携と若手が描く次の一手 急性期（水澤 裕貴:近畿大学病院） 回復期（沖 侑太郎:神戸大学） 外来（久堀 陽平先生:やすだ医院）	教育講演③ 15:00-15:50 COPDの病態と治療への展開 高橋 浩一郎（佐賀大学医学部付属病院）
	10		
	20		
	30		
	40		
50			
16:00			教育講演④ 16:00-16:50 呼吸器疾患における息切れの最前線 金崎 雅史（東京国際大学）
	10		
	20		
	30		
	40		
50			
17:00			

2日目		第1会場 テルサホール	第2会場 セミナー室	第3会場 大会議室
9:00			教育講演⑤ 09:00-09:50 COPDの早期発見と治療にむけて 田辺 直也（京都大学医学部附属病院）	
	10	シンポジウム② 09:00-10:20 呼吸理学療法に重なる補助療法のチカラ 杉谷 竜司(名古屋大学) 柳田 頼英(長崎大学) 守川 恵助(松阪市民病院)		
	20			
	30			
	40			
	50			
10:00			教育講演⑥ 10:00-10:50 呼吸リハビリテーションに関連するカット オフ値の臨床応用～そのカットオフ値は何 を示しているのか？～ 岩倉 正浩（秋田大学）	
	10	シンポジウム③ 10:30-11:50 Respiratory Sarcopenia 2.0：呼吸筋を 測る時代の到来 村川 勇一(さぬき市民病院) 大倉 和貴(秋田大学医学部附属病院) 白石 匡(近畿大学病院)		
	20			
	30			
	40			
11:00			JSRPTセッション 11:00-11:50 レジストリ関連 関川 清一（広島大学）	教育講演⑨ 11:00-11:50 ネーザルハイフロー療法とリハビリ テーションの統合的アプローチ 奥田 みゆき（大阪南医療センター）
	10	ランチョンセミナー 12:10-13:00		
	20			
	30			
	40			
12:00				
	10			
	20			
	30			
	40			
13:00			教育講演⑦ 13:10-14:00 急性期の呼吸理学療法 大島 洋平（京都大学医学部附属病院）	日本呼吸器学会・日本呼吸理学療法学会合 同企画 13:10-14:20 木洩れ日2032 設立の背景と展望 室 繁郎（奈良県立医科大学） 神津 玲（長崎大学）
	10	セレクション演題 13:10-14:00		
	20			
	30			
	40			
14:00				
	10	シンポジウム④ 14:10-15:30 Navigating Clinical Dilemmas:高負荷 vs. 低負荷トレーニングのPros & Cons 三嶋 卓也(公立陶生病院) 古川 大(秋田リハビリテーション学院)	教育講演⑧ 14:10-15:00 間質性肺疾患の呼吸理学療法 稲垣 武（千葉県立保健医療大学）	
	20			
	30			
	40			
15:00				
	10	閉会式・表彰 15:40-16:00		
	20			
	30			
	40			
16:00				